

監発第 64 号
令和5年1月16日

庄内町長 富 樫 透 殿

庄内町監査委員 安 藤 一 雄
庄内町監査委員 五十風 啓 一

令和4年度定期監査結果報告の提出について

地方自治法第199条第4項の規定による定期監査を実施したので、同条第9項の規定により報告書を提出します。

なお、この監査結果に基づき措置を講じたときは、同条第14項の規定により通知願います。

令和4年度

定期監査結果報告書

庄内町監査委員

1 監査執行期日及び監査対象課等

監査執行期日	監査対象課等
令和4年8月26日	教育課 余目第二幼稚園、余目第一小学校
令和4年8月29日	教育課 余目第四幼稚園、余目第三幼稚園
令和4年8月30日	教育課 立川中学校、立川小学校、余目第四小学校
令和4年8月31日	教育課 余目第一幼稚園、余目第二小学校、余目第三小学校、余目中学校
令和4年9月26日	教育課 教育総務係、教育施設係、学校教育係、学校給食共同調理場 子育て応援課 子育て支援係、子育て支援センター、児童発達支援係
令和4年10月3日	社会教育課 社会教育係、〔中央公民館、「森森」、歴史民俗資料館〕 図書館、内藤秀因水彩画記念館
令和4年10月4日	農林課 農政企画係、農産係、農林水産係 農業委員会 農地農政係
令和4年10月11日	税務町民課 町民係、住民税係、資産税係、国保係、納税係
令和4年10月17日	企画情報課 清川まちづくりセンター、立谷沢まちづくりセンター 立川総合支所 清川出張所、立谷沢出張所
令和4年10月18日	企画情報課 情報発信係、企画調整係、まちづくり係、移住定住係 デジタル推進係、コミュニティ推進係
令和4年11月1日	商工観光課 商工労働係、観光物産係、新産業創造係、ふるさと納税係 立川総合支所 総合支所係、立川地域振興係、立川総合支所整備係
令和4年11月15日	総務課 総務係、文書法制係、財政係、管財係 選挙管理委員会
令和4年11月16日	議会事務局
令和4年11月18日	保健福祉課 福祉係、健康推進係、介護保険係、高齢者支援係 企業課 業務係、工務管理係、施設係、下水道係
令和4年11月24日	環境防災課 危機管理係、環境衛生係、温暖化対策係 建設課 管理係、建設係、都市計画係、施設整備係

2 実施した監査の手続き

監査の対象となった財務に関する事務の執行及び関連事務が、法令等に沿って適正かつ効率的に行われているかについて、事前に提出された監査資料及び提示を求めた関係書類に基づいて、質問、証憑突合及びその他の通常実施すべき監査手続きにより実施した。

3 監査結果の総括について

各課の財務事務は概ね適正に執行されているものと認められた。また、令和3年度決算では町税と国民健康保険税の総合収納率が過去最高となっている。引き続き、収納促進及び効果的な滞納対策を実施されたい。

さらに、第4次アクションプランにより新たな滞納の抑制、コンビニ納付、スマホ納付等の利用促進を図り、滞納整理においては、役場内の担当職員間の横断的な情報共有を図り「資力がある場合の滞納処分」と「資力がない場合の滞納処分の停止」を適切に行い、組織的な取り組みの強化を図られたい。

今後も新型コロナウイルス感染症対策を最優先に、町民の生活を守り、地域経済の回復・発展に取り組まれたい。

以上、令和4年度の定期監査を実施した結果について総括所見とします。

なお、各課等の監査結果については、監査実施後に口頭にて講評を行っていますが、その中で今後改善並びに検討を要する事項を以下に記したので、それぞれ対応されたい。

4 各課等に対する個別事項

【総務課】 総務係、文書法制係、財政係、管財係

○今後の財政運営では、町債・公債費の減少が大きな課題である。今後発生する公共施設の老朽化対策などは、将来を見据えた計画的で慎重な対応をし、町財政の健全な運営に努力されたい。

【企画情報課】 情報発信係、企画調整係、まちづくり係、移住定住係、デジタル推進係 コミュニティ推進係、清川まちづくりセンター、立谷沢まちづくりセンター

○情報発信事業については、SNSの活用で、特にLINEを使った情報配信は、ほかの自治体に先駆けた良い取組で、人口2万人の町でLINEの友達数が10,062名と約半分の町民から支持されている。この取組で各種証明書取得がコンビニから在宅での取得にバージョンアップされたのも評価できる。今後ますます新しい形での町民への行政サービス提供を目指し、日々研鑽されたい。

○住みやすい地域づくり活動交付金事業は、町内自治会にとって地域づくりを支援する制度になっている。交付金事業についての見直しがなされているが、住民の声をよく聞きながら良い制度になるよう検討を重ねられたい。

【環境防災課】 危機管理係、環境衛生係、温暖化対策係

○鳥獣被害対策では、イノシシによる畑や樹園地被害、カラスのフン害が後を絶たない

ので、これまでの対策を強化するとともに、被害の減少に努められたい。
○排水ポンプ車の出動状況を勘案し、広域運用についての検討をされたい。

【税務町民課】 住民税係、資産税係、納税係、町民係、国保係

- 相続財産に係る固定資産税等の課税誤りについては、その精算が今年度から始まったが、今後の課税業務については相続人の調査を慎重に行い、間違いのない正確な課税に努められたい。
- 国民健康保険制度は国民皆保険の中核たる医療保険制度として、地域住民の医療の確保と健康水準の向上を目的に実施されている。国民健康保険制度に関する業務内容は、税の賦課業務を始めとして多種にわたっているため、広報等の活用で各種制度内容をわかりやすく町民に周知されたい。

【保健福祉課】 福祉係、健康推進係、介護保険係、高齢者支援係

- 保健福祉課の業務は、人間のライフサイクルに直接係わる重要な事業部門であり、直接実施する事業の数も多く多岐にわたっている。町民が享受することのできるこれら各種のサービスをわかりやすく、丁寧に説明・PRし、周知するよう努められたい。また、これらサービス事業については、町民からの声を聞き、サービスを改善されたい。

【子育て応援課】 子育て応援係、子育て支援センター、児童発達支援係

- 令和4年4月から立川認定こども園が幼保連携型認定こども園としてスタートしたが、保護者からの利用についての意見を集約し、課題の発見と早期解消に向け努められたい。
- 保育施設での発達支援対象者や学童保育における個別に配慮が必要な子供への対応を十分にとられたい。

【建設課】 管理係、建設係、都市計画係、施設整備係

- 国道47号線の環境美化について、本町に入ってから歩道縁石の雑草繁茂が今年も著しく、本町のイメージダウンにつながっているため、雑草刈取を国に要望されたい。
- 図書館等の建設については、専門的な知識を有する施設整備係が前面に出て取り組まれたい。

【農林課】 農政企画係、農産係、農林水産係

- 6次産業化の推進について、農業者がクラスセ内の共同利用加工場を活用し、本町の原材料を生かした特産品が開発されるよう各課連携のもと支援されたい。農家で農産加工を手掛ける方は少ないようだが、耕種農家と加工事業者のコラボによる地域6次産業化を推進されたい。
- 農林課では各係ごとに種々の補助事業が準備されている。これら補助事業を有効活用し、本町農林業の振興を果たすため、農家に対する補助制度の周知徹底を図られたい。

【農業委員会】 農地農政係

○総体的に概ね良好と認められた。

【商工観光課】 商工労働係、観光物産係、新産業創造係、ふるさと納税係

○地域ブランド創生事業に期待が持たれている。委託先との連携で早期に地域ブランドが開発されるよう努力されたい。

【企業課】 業務係、工務管理係、下水道係、施設係

○水道事業では、人口減少や節水機器の普及等により、今後も収益減は続くものと考えられている。水道事業の広域化は避けられない状況にあり、垂直・水平統合での広域化が最も効果的との結論が出ている。町民への安定的な供給を果たすために十分な検討を重ね、計画を策定されたい。

【議会事務局】

○総体的に概ね良好と認められた。

【選挙管理委員会】

○総体的に概ね良好と認められた。

【教育課】 各幼稚園、各小学校、各中学校、教育総務係、教育施設係、学校教育係、学校給食共同調理場

- 学校施設の維持管理については、学校施設の老朽化に伴う修繕箇所が増加している。学校施設当事者が納得できるように施設の維持修繕をされたい。
- 町費での小中学校の学習支援員や特別支援学級講師、幼稚園での保育補助員の配置は、大変評価できる。しかし、対象となる児童生徒数が多いため、今後も学校現場の状況を正確に把握し、適正な支援体制をとられたい。

【社会教育課】 社会教育係、図書館、内藤秀因水彩画記念館

○公民館のコミセン化がスタートし、まちづくりセンターによる自主運営がなされている。社会教育事業に対する社会教育課の支援は必要不可欠であるが、事業の実施状況を見ると社会教育部門への関わり合いが少ないように思えるので、まちづくりセンターへの支援体制を強化されたい。

【立川総合支所】 総合支所係、立川地域振興係、立川総合支所整備係、清川出張所、立谷沢出張所

○風車村管理運営事業について、本町以外の近隣施設では、バッテリーカーで遊べるところが少ないと聞いている。子供を中心とした誘客イベント事業の展開とウィンドームを含めた周辺施設の活用を検討されたい。